



灯台の歴史と自然を感じて

5/3

さわやかな風が吹く青空の下、御前埼灯台まつりが開催され、3日間で約3,000人が来場しました。

灯台資料館や貝細工などの体験コーナーの他、なぶら御前太鼓や御前崎小学校6年生による勇壮な御小ソーランが披露され、来場者は御前崎の自然と歴史や文化を楽しんでいました。

◀貝細工に熱心に取り組む参加者



狙うは大物、タコはどこだ

5/9

白羽小学校、御前崎小学校の全校児童が上岬海岸で磯遊びをして交流を深めました。

潮の引いた岩場を散策してタコやカニを捕まえ、御前崎の自然を満喫しました。

保護者や教師らが見守る中、海岸は児童たちの元気な声と笑顔で輝いていました。

◀大物を必死に探す児童たち



アカウミガメが今年も上陸

5/15

御前崎の白羽海岸で早朝、アカウミガメの初上陸、初産卵が確認されました。市のウミガメ保護監視員の鈴木紀捷さんが、海岸を巡視しウミガメの足跡を発見。ピンポン玉大の卵148個が監視員の手で大切に掘り出されました。卵は市のふ化場へ移され、60日程度でふ化する見込みです。

◀監視員の手で大切に掘り出される卵



故加藤源六さんに叙勲の栄

5/31

去る2月8日に逝去された加藤源六さん(新神子区)が旭日単光章の栄に浴され、石原市長から遺族に勲記と勲章が伝達されました。

加藤さんは昭和62年から3期12年間、御前崎町議会議員を務め、平成7年からの2年間は副議長として地方自治の伸展に尽力されました。

◀勲記を受ける加藤さんのご遺族